

---

# ペットショップ

そこぬけ。

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

ペットシヨップ

### 【コード】

N8896C

### 【作者名】

そこぬけ。

### 【あらすじ】

ペットシヨップにやってきた一人の男。彼が気に入った動物は・・・。

カランコロン。

ドアについている鈴が店の中に響いた。

夕暮れ時のペットショップに一人の男が入ってきた。

男「やあ、こんにちは」

店長「いらつしゃい。どんなやつをお求めですか？」

男「うん、何か変わった生き物は、いないかな」

店長「変わった生き物・・・こいつはどうですか。最近、タペ星から輸入した足が4つ生えた鳥ですよ」

男「鳥は趣味じゃないんだ、哺乳類が良いな」

店長「それならコロホースト星から輸入した牛はどうですか？」

男「牛は大きすぎるよ。他のやつにしてくれ」

店長「そうですね・・・地球という星で捕まえた河童はいかがですか？」

男「ほう、おもしろい。手に水かきがついてるね」

店長「河童は両生類で相撲が得意なんですよ」

男「この頭の皿はなんだ？濡れてるな」

店長「はい、河童は頭のお皿が濡れてないと生きていけないんです」

男「じゃあ、ずっと濡れっぱなしか・・・他にはいないのか？」

店長「他にですか・・・あ、最近、珍しい生き物が入ったんですよ」

男「本当か！よし、そいつを連れてきてくれ」

男の返事を聞いた店員は、いそいそと店の奥に入っていくた。

一分もしないうちに彼は、一匹の動物を連れてきた。

彼の手は鎖を持っていて、その先は動物の首にかかっている。

店長「どうです。私達と違って腕と足が2本、指が5本ずつついて  
いるんですよ」

男「おお。おもしろい体をしているな。何と言う生き物なんだ？」

店長「こいつは、地球という星で捕まえた人間という生き物ですよ」

男「人間か・・・気に入った！よし、こいつを買おうじゃないか。  
いくらだ？」

店長「はい。金貨一枚です」

それを聞いた男は財布の中から金貨を一枚取り出した。  
2本しかない、その指で・・・。

(後書き)

人間も動物だから・・・人間を超える奴が現れたら・・・。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n8896c/>

---

ペットショップ

2010年12月4日18時45分発行